

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 薬業科 | | 科 目 区 分 | 基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|---|------------|-----------------|--|------|------------------------------------|---------------|
| 科 目 名 | キャリア対策講座 I | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 60 (4) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 通年 | 教室名 | 4校舎502教室 |
| 担 当 教 員 | 駒井 亘 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| <p>学生が医療業界・化粧品業界への就職活動を円滑にかつ積極的に取り組むことのできるよう、就職活動や自己分析、自己PRの方法、業種研究、社会人マナー、グループワークの方法など、職業観・就職活動に臨むにあたっての基礎を学びます。また企業の人事担当の方や卒業生を招き現在の仕事内容を聞く業界セミナーも行います。キャリアセンターの担当者と連携しながら卒業学年でスムーズに就職活動ができるよう説明を行っていきます。</p> | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| <p>期末試験またはレポート 70点 平常点 20点 出席点 10点</p> | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 配布資料 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 自らの専攻に合わせ業界研究を行って下さい。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 授業で感じた自身の長所を伸ばすにはどうすればよいか、短所を改善するにはどうすればよいかという点について日常から意識し、自身の人間的な成長に役立てて下さい。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | オリエンテーションを通じ、授業を受ける学生とコミュニケーションを取ることができる | 配布資料 | 第1回目のため無し | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 初対面者がコミュニケーションを取るためのグループワーク | | | |
| 第2回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 自分自身を知ることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | ポートフォリオファイル作成のためのグループワーク | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療業界・化粧品業界・食品業界について説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 医療業界・化粧品業界・食品業界についての説明 | | | |
| 第4回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 社会人としての身構え、気構え、心構えを説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 就職フェア事前指導① 社会人としての身構え、気構え、心構え | | | |
| 第5回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 就職フェア参加事業所の特徴について説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 就職フェア事前指導② 就職フェア参加事業所についての研究 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|---------------------------------|---|------|------------------------------------|
| 第6回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 就職フェアで感じた自分自身の課題について理解し、改善案を提示できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 就職フェア事後指導③ 就職フェア振り返り | | | |
| 第7回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療業界・化粧品業界・食品業界について調査した結果をもとに、自分自身のキャリアについての指針を説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 医療業界・化粧品業界・食品業界の研究① | | | |
| 第8回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療業界・化粧品業界・食品業界について調査した結果をもとに、自分自身のキャリアについての指針を説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 医療業界・化粧品業界・食品業界の研究② | | | |
| 第9回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 資格検定合格のための方法や改善案を身につけることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | ノートの取りかた、教科書の読みかた、効率の良い学習方法について | | | |
| 第10回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 資格検定合格のための方法や改善案を身につけ、そして行動として表すことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | ジグソー学習等、実際の学習方法を実践してみます | | | |
| 第11回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | チームで意見を出し合う重要性に気付き、自分の行動改善案を考え出すことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | チーム力を高めるためのグループワーク | | | |
| 第12回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | チームで主体的に行動する重要性に気付き、自分の行動改善案を考え出すことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | チーム力を高めるためのグループワーク | | | |
| 第13回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 社会人として働くことを理解し、自分に何が不足しているか気付くことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 社会人としては高くするために必要な考えかた、行動について…① | | | |
| 第14回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 社会人として働くことに対し、自分に足りないものをどのようにうめていくか、改善案を考え、説明することができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 社会人としては高くするために必要な考えかた、行動について…② | | | |
| 第15回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 前期の授業を振り返ることにより、自分の課題が明確化され、それを後期に活かすことができる。 | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | 各コマにおける授業予定 | 復習・まとめ | | | |

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 薬業科 | | 科目区分 | 基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|---|------------|-----------------|--|------|------------------------------------|---------------|
| 科目名 | キャリア対策講座 I | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 60 (4) 時間(単位) |
| 対象学年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 通年 | 教室名 | 4校舎502教室 |
| 担当教員 | 駒井 亘 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 学生が医療業界・化粧品業界への就職活動を円滑にかつ積極的に取り組むことのできるよう、就職活動や自己分析、自己PRの方法、業種研究、社会人マナー、グループワークの方法など、職業観・就職活動に臨むにあたっての基礎を学びます。また企業の人事担当の方や卒業生を招き現在の仕事内容を聞く業界セミナーも行います。キャリアセンターの担当者と連携しながら卒業学年でスムーズに就職活動ができるよう説明を行っていきます。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 期末試験またはレポート 70点 平常点 20点 出席点 10点 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 配布資料 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 自らの専攻に合わせ業界研究を行って下さい。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 授業で感じた自身の長所を伸ばすにはどうすればよいか、短所を改善するにはどうすればよいかという点について日常から意識し、自身の人間的な成長に役立てて下さい。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第16回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 専門知識を習得し就職活動へつなげるための方法を考えることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | ノートの取りかた、教科書の読みかた、効率の良い学習方法について ニュースの読みかたについて学びます | | | |
| 第17回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 自分の性格を知り、就職活動に活かすことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 自己分析方法について学びます ジョブカードについて…① | | | |
| 第18回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 自分の性格を知り、就職活動に活かすことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 自己分析方法について学びます ジョブカードについて…② | | | |
| 第19回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 就職活動の流れを知り、スケジュールを説明できる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 就職活動の流れ、注意点…① | | | |
| 第20回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 就職活動の流れを知り、自分が何をすべきか把握し主体的に動くことができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 就職活動の流れ、注意点…② | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|--------|-------------|---|------|------------------------------------|
| 第21回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 履歴書の書きかたについてのポイントを3点以上述べることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 履歴書の書きかたについて | | |
| 第22回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 自己PRのポイントを押さえ、就職活動本番に向け主体的に準備をすることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 自己PRの書きかたについて | | |
| 第23回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 志望動機のポイントを押さえ、就職活動本番に向け主体的に準備をすることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 志望動機の書きかたについて学びます | | |
| 第24回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ホームページのどこに注目するかを理解し、適切な情報を読み取る力を身につけることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 企業研究について…① | | |
| 第25回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 読み取った情報をまとめ、伝えることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 企業研究について…② | | |
| 第26回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人面接のポイントを押さえ、就職活動本番に向け主体的に準備をすることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 個人面接について | | |
| 第27回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 集団面接のポイントを押さえ、就職活動本番に向け主体的に準備をすることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 集団面接について | | |
| 第28回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 実際に経験し、苦手な部分を把握しそれらを改善する方法を見つけることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 模擬面接を実施 | | |
| 第29回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 就職活動本番に向け主体的に準備を実施し、行動を変えることができる | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 就職活動の総復習 | | |
| 第30回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 後期の授業を振り返ることにより、自分の課題が明確化され、それを今後活かすことができる。 | 配布資料 | 常日頃からニュース、業界等に興味をもつメモを取る習慣を身につけておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 復習・まとめ | | |